

事業所名

にしはら太陽の子

支援プログラム（参考様式）

作成日

7年

2月

14日

法人（事業所）理念		子どもさんが日常生活における基本的動作を身につけ、集団生活に適応できるように、心と身体の状況、並びにその置かれている環境に応じて療育や支援を行っていきます							
支援方針		児童一人一人の環境や能力に合わせ、色々な体験や経験をしながら好きな事・出来ることを見つけていき、体調に気をつけながら、自分で出来る事を少しずつ増やして自信をつけるように支援していきます。							
営業時間		8時	30分	17時	30分まで	送迎実施の有無	あり	なし	
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ◎定期的にトイレへの声掛けを行い、拒否することなく自分で進んでトイレに行けるようなきっかけを作ることが出来るように支援している（「言語・コミュニケーション」と共通） ◎学校から帰ってきてからのルーティン「手洗いうがい→着替え→おやつ→個別課題→自由活動」を構造化にて確認する（「認知・行動」と共通） ◎今の体調を維持し、安定して元気で過ごすことが出来るように、普段と違った様子はないか常に職員・学校担任等と情報共有しています ◎自立支援として、洗濯物干し・たたみ・ランチクッキング・おやつクッキングを行います 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ◎鉛筆を上手く握ることが出来ない、または筆圧が弱い児童に対して、個別支援や集団支援の中で手指遊びを取り入れている ◎バランスボールや片足飛び等、バランスを取る支援を取り入れ、体幹をしっかり保ち、バランスよく身体を動かせるように支援する ◎視覚的かつ指先訓練の支援として、色のついた綿棒あるいはアイロンビーズ等を色分けする作業を行っている（「認知・行動」と共通） ◎こいのぼり制作・正月制作等、ハサミ・のり・セロテープを用いた制作を個々の能力ごとに実施している ◎視覚発達支援として、ストロー系通し・ボルトとナットのマッチングを行います。 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ◎絵カードの中で遊びの説明をしながら、どういう遊びかを知ることで自分でしたいことを選択肢を広げていけるよう支援します ◎「構造化」にて見通しを立ててスケジュールを確認することで本人が納得し、ルーティン化で行事に興味を示せるように支援します ◎突発的な行動をする児童においては原則マンツーマン対応とし、状況によって2人対応を行います 							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ◎マカトンサインを通じて、集団支援でジェスチャーや声を出していけるように支援している ◎絵カードを用いて、自分の思いが相手に伝わることでイライラを無くし、落ち着いて話が出来る環境を作れるように支援する ◎言葉使いが悪いときはその都度、なぜ悪いのかを説明しながら注意して、本人が気づいて直せるようにしていきます。また、敬語が使えるように支援します。 ◎人におもちゃなどを借りるとき、「貸してください」「ありがとうございます」が言えるように支援・声掛けを行う 							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ◎お金の数え方・この金額で買えるかどうかなどのプリントを用意し、集団支援の中でお買い物体験をしたり、実際にクッキング等の材料を購入することも体験します。 ◎今まで出来なかったこと・苦手なことに対し、新しく出来たときに誉め、賞賛します。 ◎集団支援の中で、みんなの前で発表することによって自信に繋げていきます ◎お出かけで様々な施設・公的機関に行く際に、手洗い・あいさつ・整理整頓など、最低限の社会のルールを教えている ◎SSTプリントを用いて、「こんなときどうする」「なぜ〇〇したらいけないの？」など、臨機応援に対応できる力をつけていく 							
家族支援		◎家庭内における困りごとに対する相談・援助 ◎コミュニケーションの取りにくい児童に対して、絵カードや構造化等の支援道具を提供している ◎事業所内で利用している児童の兄弟・姉妹の状況を確認し、家庭内と違う状況があるかどうか観察する。		移行支援		◎学習障害においては、出来ない分野に対し無理強いをするのではなく、日常生活の中で自然と足し算したり読み書きしたりと支援する ◎将来的な就労支援に向けて、資源を生かし、敷地内の農園で農業体験（植え付け・水やり・収穫体験等）を行う ◎ショートステイ・他事業所への実習など、自施設とは違う環境に居た場合の状況を情報交換する ◎就労を見据え、色分け等の作業を、「作業指示書」を用いて支援します。			
地域支援・地域連携		◎学童・隣接する学校（西原台小学校）との連携、情報共有 ◎市内関係機関主催「とっておきの音楽祭」に作品制作・見学を行う ◎併設する「児童センター」に来園する児童や保護者との情報共有及び相談及び連携を行う		職員の質の向上		◎強度行動障害実践者研修（基礎・実践）への参加 ◎放課後等デイサービス協議会主催のスキルアップ研修に参加			
主な行事等		◎屋外レク関連：お花見・ダグリ岬遊園地・海遊び・ソーメン流し・ブドウ狩り・千本イチョウ見学・初詣・イルカランド・プール遊び・川遊び・乗り物体験・自転車公園 ◎屋内レク関連：リトミック・買い物体験・ハロウィン・科学館見学・正月遊び・ボウリング・節分・カラオケ・ランチクッキング・おやつクッキング・クリスマス会 ◎制作関連：こいのぼり制作・母の日制作・父の日制作・敬老の日制作・正月制作・節分制作							